

ミストシステム

施設内加湿で光合成環境改善



春・秋の乾燥＝光合成低下

日射量が多く、夜は涼しいため作物の生育環境が整いやすい時期です。一方、ハウス内外の1日の気温差が大きく乾燥しやすい時期でもあります。作物は乾燥ストレスを受けると葉の気孔を閉じてしまいます。気孔が閉じるとCO₂の吸収が妨げられ、光合成が低下します。

ミストによるハウス内の加湿

作物の乾燥ストレスを緩和します。

光合成の安定＝収量増加

乾燥ストレスを緩和することで、作物の光合成は安定します。乾燥ストレスが起きていた慣行栽培に比べて収量は増加します。

※必ず作物の生育状況を確認しながら使用してください。

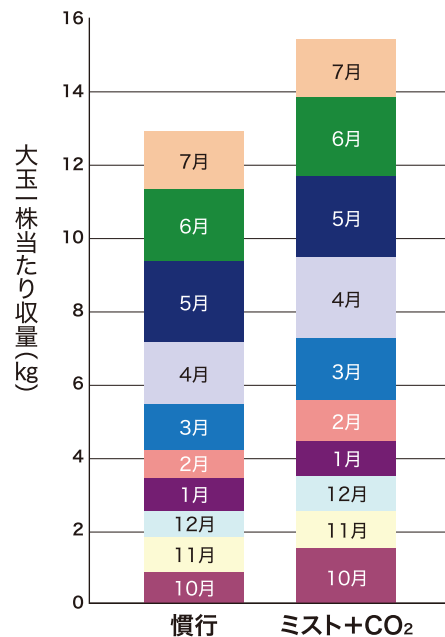
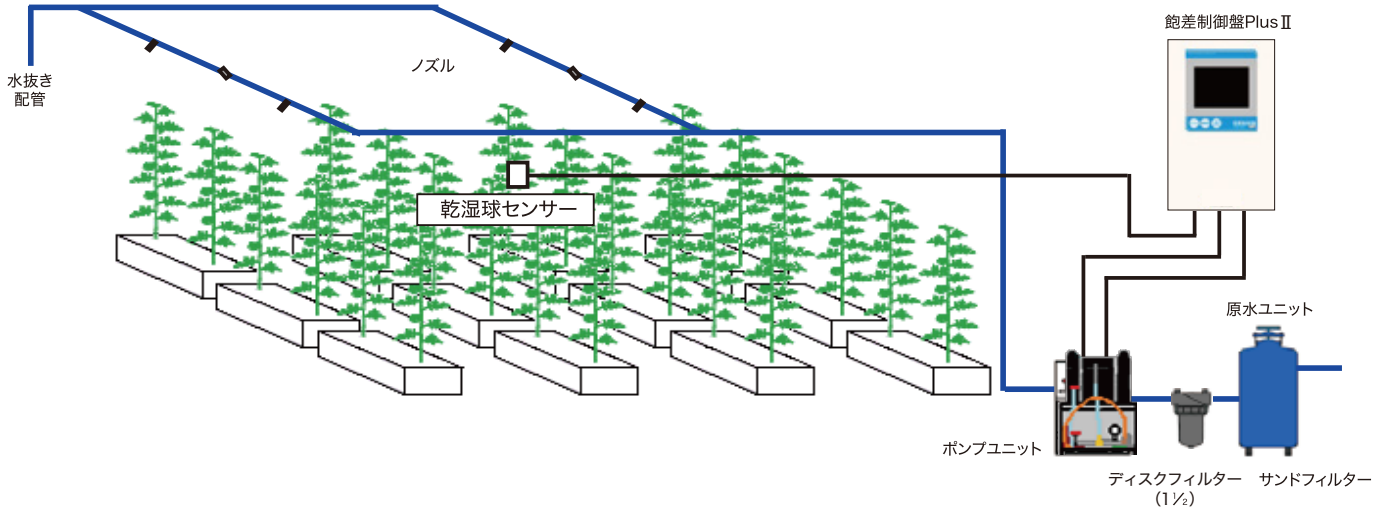


図 収量比較(イノチオ農業研究所のデータより)

システム機器



システム機器

※ミストシステムの制御盤は2タイプより選択できます。

ダイヤル・ボタン式「飽差制御盤」

使い慣れたダイヤル・ボタン式で簡単に設定できます。

- 「湿度・温度・飽差」を表示します。
- 秒単位の噴霧、休止設定が可能です。
- 飽差設定値が2パターンができるため、作物にとってよりよい管理が可能です。
- 乾湿度計による正確な湿度計測(通風式)



タッチパネル式「飽差制御盤Plus II」

詳細設定やグラフ表示ができるタッチパネル式です。

- ミストの制御項目が飽差・相対湿度・気温から選べます。
- 循環扇のタイマ制御、ミスト・CO₂との連動制御が行えます。
- CO₂発生装置の濃度制御が行えます。(オプションのCO₂センサ適用時)
- ミスト・循環扇・CO₂はそれぞれ4パターンの時間帯設定ができます。
- 過去7日間の気温・相対湿度・飽差・CO₂濃度のグラフ表示が行えます。



ノズル

イノチオオリジナルの“45ccノズル”

- 平均粒子径30 μ mの霧を発生させます。
- 少量ノズルを使用する事で葉濡れ・液ダレが抑えられます。飽差管理の難しい冬季にも性能を発揮できます。
- 1年に1回の掃除をして下さい。
- 配管は冬に結露しますので、通路上への設置をおすすめします。



100ccノズルとの違い

- 100ccノズルは粒子の大きさに幅がある上、吐出量が多いので葉濡れや噴霧停止時に液ダレが多くなります。作物や通路の濡れは病気や障害の原因となります。また、乾きにくい冬季では植物体温度を下げ過ぎるなど使用が難しくなります。
- 100ccノズルは吐出による「高音」が多発します。この音は人によって不快に感じる事があります。

※インターフェース盤を選択すると、複合環境制御盤での制御が可能です。

ポンプユニット

平均粒子径30 μ (5MPa)の霧を発生させる事で加湿をします

※45ccノズル使用時

- 貯水タンク、送水ポンプ、300メッシュのフィルターを内蔵しています。
- 架台に傾斜がついてあるのでメンテナンスが簡単です。
- 防除薬剤、葉面散布剤などの混入物を使用することはできません。
- フィルターは2週間に1回の掃除をおすすめします。

※原水の状況により頻度は変わります



イノチオアグリ株式会社

〒441-8142 愛知県豊橋市向草間町字北新切95 TEL.0532-48-4511 FAX.0532-48-4520

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 渥美営業所 TEL.0531-32-2411 | 尾張営業所 TEL.0567-28-8721 |
| 田原営業所 TEL.0531-23-1511 | 福岡営業所 TEL.0942-54-0511 |
| 豊橋営業所 TEL.0532-25-7711 | 関東営業所 TEL.0276-70-7761 |
| 豊川営業所 TEL.0533-83-5111 | 宮城営業所 TEL.022-355-7970 |
| 浜松営業所 TEL.053-486-2811 | 本社営業課 TEL.0532-48-4512 |
| 西三河営業所 TEL.0563-56-3111 | |

特約店